



標津町社協豆だより



発行／令和2年11月 1日

赤い羽根共同募金ご協力のお礼

10月1日より始まりました「赤い羽根共同募金」にご協力を賜りました皆様に心よりお礼申し上げます。皆様から寄せられました募金は標津町の地域福祉活動はもとより、道内の福祉施設の整備、また、国内の大規模災害に備えるための災害準備金として役立たせていただいております。赤い羽根共同募金は12月31日まで受け付けを行っております。

引き続き、赤い羽根共同募金にご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

標津町共同募金委員会 会長 今野 千昭

令和2年度 ふれあい広場 ～幼児から高齢者まで～

地域の中で暮らしている皆が集い交流する場として、また、お互いの活動を知り、理解を深め、福祉への係わりのきっかけとなることを目的に7回目となる『ふれあい広場』。今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、例年より規模を縮小して開催しますが、一人でも多くのご来場をお待ちしております。

日時 11月14日(土) 10時00分～12時00分

会場 標津町生涯学習センターあすばる「多目的ホール」

【内 容】

- ◆10時00分 開会
- ◆10時10分 講演会<町づくり・心づくり講演会>
演題：「生涯元気で過ごすカラダの動かし方」
講師：北翔大学 教授 上田 知行氏

◆11時30分 ふれあい抽選会(豪華景品有り)

◆12時00分 閉会

★福祉バザー：特定非営利活動法人『キラリ工房』
〈販売品〉授産製品、エコクラフトカゴ、鮭ストラップ、野菜等

※当日は、マスクを着用願います。

※自宅での検温時、平熱より1℃以上高い場合、また、体調がすぐれない時は参加をお控え下さい。

標津町社会福祉協議会の願い

ひとは、いかなる世(家庭、社会等)でも、一人では生きていけない。そのために「助け合い」が必要である。助け合いには「助ける人」と「助けられる人」で成り立ち、「自惚(うぬぼれ)」も「卑屈(ひくつ)」もない人間関係であり、「お互いさま」が原点である。

新型コロナウイルスの影響による 緊急小口資金等特例貸付の受付期間を 12月末まで延長

緊急小口資金、総合支援資金ともに受付期間を12月末まで延長します。

総合支援資金特例貸付の3か月を超える貸付延長申請の受付は、従前どおり受付期間まで、延長1回です。

10月以降の総合支援資金の申請は、【償還開始までに自立支援相談機関からの支援を受けること】への同意が前提です。

なお、10月以降の申請分についても、【償還時において、なお所得の減少が続く住民税非課税世帯】の償還を免除することができることとしています。

※労働金庫・取扱い郵便局の受付は9月末で終了しました。

貸付の内容は、社協豆だより6月号をご覧ください。

相談に来られる際は、電話予約をお願いします。

■相談・受付窓口

標津町社会福祉協議会 TEL:0153-82-1212

北海道社会福祉協議会長賞 受賞!!

誠におめでとうございます。

【社会福祉協議会役員として】 ※数字は受賞時の在任期間

- ・今野千昭氏〔理事19年5ヶ月〕
- ・木庭繁男氏〔理事18年4ヶ月〕
- ・屋敷好子氏〔評議員21年4ヶ月〕
- ・山本祐一氏〔評議員19年10ヶ月〕
- ・武田義昭氏〔評議員18年4ヶ月〕

【民生委員児童委員として】※数字は受賞時の在任期間

- ・笹木龍栄氏〔民生委員児童委員18年4ヶ月〕
- ・菅野和子氏〔民生委員児童委員15年4ヶ月〕

～ご寄付ありがとうございました～

◎伊茶仁の古川さきさん・古川こはるさんよりプルタブの寄贈がありました。〔寄贈日は昨年の8月でしたが、事務局の不手際により今回のお知らせになったこととお詫び申し上げます〕

◎茶志骨の若杉クラさん、◎根室地区郵便局長夫人会標津部会さんよりプルタブ。

◎町内の郷土料理武田さんよりベビーシートの寄贈がありました。

発行 標津町社会福祉協議会

標津町北1条西5丁目6番1-2号 保健福祉センターひまわり内

電話 0153-82-1212 FAX 0153-82-1530